

事業者が平成 24 年 5 月 28 日県へ提出した施工計画書
ページ数を減らす目的で再編集しました。

事業者が何回も県に提出している、林地開発変更届出書では調整池の工期は 7 ヶ月です。
今回県に提出された施工計画書では平成 26 年 11 月完了となっています。7 ヶ月の工期
が何故、2 年半も要するのか？ 土砂撤去は全て終了しており 7 ヶ月より短い工期となる
べきです。

県は実行可能な計画であるという理由のみで承認しました。

県は事業者が算定した過大な工事費により、工事期間を妥当としました。

ところが事業者が住民に対して実施した施工計画説明会において**工事費の算定は今後実
施する**と説明しました。裏取引が存在しているようです。

平成 24 年 5 月 28 日

施工計画書の提出について



鹿児島県知事 殿

開発行為者 鹿児島県国分敷根 1 4 1 番地

株式会社 キリシマ

(仮称) 霧島国際カントリークラブ造成工事

工事名 _____ の内調整池他工事

施工計画書

目次

1. 工事数量表
2. 計画工程表
3. 施工方法
4. 緊急時の体制及び対応

1. 工事数量内訳書

工 種	種 別	細 別	単 位	数 量
A調整池				
もたれ擁壁	H=9.0m		m	
逆T擁壁	H=9.0m上流部・下流部		m	386.0
底盤コンクリート	t=300		m ²	64.0
管理道路舗装	コンクリート舗装 t=200		m ²	9867.0
B調整池				
底盤コンクリート	t=300		m ²	1795.0
D調整池				
取付道路				
ブロック積基礎工			m	15.0
ブロック積工	H=5.0m		m ²	96.0
コンクリート舗装	W=4.5m		m	62.0
付替市道				
舗装工	アスファルト舗装		m ²	4800.0
ガードレール	土中式		m	436.0

A調整池 下流部 逆T擁壁

年 月	24														10月																			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31			
工種																																		
H=9.0m L=36.0m (4スパン)																																		
水替え																																		
掘削																																		
均しコンクリート																																		
足場工																																		
鉄筋工																																		
基礎型枠工																																		
基礎コンクリート																																		
躯体型枠工																																		
躯体コンクリート																																		
裏込栗石・埋め戻し																																		

3. 施工方法

準備工

1) 施工基本方針

- ・工事施工にあたり、工事の目的及び趣旨を深く理解し、工事完成後その目的機能が十分に達せられるように施工する。

2) 一般事項

◎現地調査

- ・工事施工に先立ち、あらかじめ設計図書と現地の状況を照合し工事の施工順序、施工方法、安全管理の方法等を含めた施工計画を立てる。

○地域住民

- ・毎年5月から7月の期間は梅雨に入る為、集中豪雨による河川増水での災害が懸念される。またこの時期は農繁期も重なる。よって地域住民の方々へのご迷惑を考慮し、この期間は調整池内の作業を中断する。

3) 測量

◎仮ベンチマーク設置

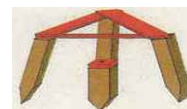
- ・基準高の設定を行い工事に必要な箇所には仮ベンチマークを設置し、定期的に検測するとともに、適切な防護を行う。

○水準測量

- ・工事に必要な箇所にはベンチマークから水準測量を行い、仮ベンチマークを設置し、仮ベンチマークは定期的に検測するとともに、適当な防護を行う。

4) 工事標識・看板、保安施設の設置

- ・工事箇所、車両出入口、立入禁止等を周囲に知らせるため工事標識、看板類を一般交通の支障にならないように設置する。



工事種別手順

4. 緊急時の体制及び対応